



タミルの風

令和2年7月7日発行
 Chennai補習授業校だより (第8号)

Tel : 0091-44-2254-2912

e-mail : jsetoc@jschennai.org.in

ホームページ : <http://jschool2013.jimdo.com>

《 在籍数 》小学部 27名

中学部 9名

計 36名

確かな学びと国際感覚豊かな子どもの育成

校長 吉本 卓

厳しいロックダウンから始まった『令和2年(2020)度』も、早いもので前期前半の最終週を迎えました。子どもたちも、学習環境が急変して大変だったと思いますが、大きく成長した学期になりました。「Zoomを活用した学習支援」や、6月1日からの「オンライン授業」にも熱心に参加し、海外子女文芸作品コンクールの作文でも、それぞれの想いを上手く表現して一生懸命に取り組みました。

授業時数を確保するために「37日間短縮した夏休み」になりますが、しっかりと計画を立て、規則正しい生活をする中で、一人ひとりが「有意義で思い出に残る夏休み」を過ごしてください。



【オンライン授業から】

「オンライン授業」と「対面授業」を比較考察したところ、次のような効果と課題が挙げられます。
《効果》

- ・ビデオ教材等の事前学習(予習)をしてから受講するので、35分の授業時間に集中できている。
- ・視聴覚教材を効果的に活用でき、家庭学習と授業の両立により、予習・復習が充実している。
- ・離れている仲間と一日一回会え(小学部)、子どもたちが楽しみな学習時間になっている。
- ・一人ひとりとの対話がより近くなり、教員から積極的に指名することでテンポよく集中できるため、学習の定着も高まっている。

《課題》

- ・子ども全体の反応がつかみにくいので、各学齢に応じた「学習規律の確立」が必要である。
- ・机間巡視ができず、子どもの理解状況が把握しにくい。全員が発表できる指導工夫が必要。

《前期後半の授業予定》

- ・原則、7月の授業形態で実施する予定ですが、子どもたちの学習状況を把握し、学齢に応じた時間帯などの配慮をしていきたい。個人懇談などで、子どもたちの学習状況を再確認する。
- ・「算数専科の日(2時間授業)」の設定など、効果的な学習指導ができる時間割を研究する。

【教科書について】

海外子女教育振興財団に、教科書の借用について相談しましたが、回答は得られませんでした。再度、学校運営委員会にて、「学校経費での購入」について協議しましたが、「学校経費の公平性の観点から、個人で購入していただくことが望ましい。」との判断がされました。オンライン授業では、学習単元を教員がPDF作成して事前送付していますので、ご理解くださいますよう、お願いいたします。

【転出児童・生徒】

15名(7月10日付転出届を含む)の皆さん、新しい学校での活躍を楽しみにしています。

1年:今城 丈太郎さん、木村 元秋さん、平野 康志朗さん 2年:長谷川 健さん
 3年:平野 健志朗さん 4年:今城 菜々さん、寒川 結衣さん、長谷川 杏さん
 5年:木村 美月さん、坂本 茜さん、山西 理沙さん
 6年:寒川 琥太郎さん、武田 侑大さん、中村 文哉さん 中1:佐々木 隆成さん

【今後の予定】 8月の予定詳細は、7月末にお知らせいたします。

《小学部》

7月13日(月)～8月7日(金):夏期休業日
8月10日(月):前期後半開始

《中学部》

7月13日(月)～8月7日(金):夏期休業日
8月8日(土):前期後半開始